

少数台数のリコール届出の公表について (令和元年7月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和元年7月は9件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
7月4日	外 2874	車 名：オペル 型 式：GH-AH05Z22 通称名：ザフィーラ	82	平成18年4月5日～ 平成18年8月31日
不具合の部位等	<p>① エアコンのブロアモーターハウジングにおいて形状が不適切なため、当該ハウジング部に浸入した雨水が溜まることがある。そのためブロアモーター軸部分が腐食してモーターの動きが重くなり、回路内の電流値が上昇することでブロアモーターハウジングが溶け、最悪の場合、火災に至るおそれがある。</p> <p>② エアコンのブロアモーターにおいて、配線のコネクタの形状が不適切なため、メーカー指定外のレギュレーターを使用すると、当該レギュレーターと配線が接触不良状態となることがある。そのため、コネクタ部が発熱し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。</p>			

2. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
7月5日	外 2881	車 名：ポルシェ 型 式：ALA-G2J40A 他 通称名：Panamera Turbo S 他	94	平成29年5月13日～ 令和元年5月14日
不具合の部位等	<p>電動パワーステアリングのワイヤーハーネスにおいて、アンダーパネルの取付方法が不適切なため、クロスメンバと当該アンダーパネルの間に挟まれているものがある。そのため、当該ワイヤーハーネスの被覆が損傷し、短絡が発生することにより、電動パワーステアリングが機能しなくなり、最悪の場合、始動用バッテリーが消耗してエンジンが始動しなくなる、または火災に至るおそれがある。</p>			

3. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
7月5日	外 2882	車 名：ポルシェ 型 式：-991MA175- 通称名：911GT3RS	2	平成31年4月15日～ 平成31年4月22日
不具合の部位等	リヤドライブシャフトナットにおいて、加工方法が不適切なため、正しいトルクで締め付けられていないものがある。そのため、当該ナットがゆるみ、最悪の場合、ドライブシャフトが破損するおそれがある。			

4. 届出者：プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
7月5日	外 2887	車 名：プジョー 型 式：ABA-A9HN01 通称名：208	1	平成31年2月2日
不具合の部位等	<p>① アクセル及びブレーキのサポートブラケットにおいて、締め付け作業が不適切なため、締め付けトルクが不足している可能性がある。そのため、走行振動等により当該ナットが緩み、最悪の場合、ナットが外れてアクセルおよびブレーキ操作ができなくなるおそれがある。</p> <p>② エアバッグコントロールユニットの取付けナットにおいて、締め付け作業が不適切なため、締め付けトルクが不足している可能性がある。そのため、走行振動等により当該ナットが緩み、最悪の場合、ナットが外れてエアバッグコントロールユニットが脱落し、エアバッグの作動ができなくなるおそれがある。</p> <p>③ リヤシートバック固定用ボルトにおいて、締め付け作業が不適切なため、締め付けトルクが不足している可能性がある。そのため、走行振動等により当該ナットが緩み、最悪の場合、ナットが外れて乗員の拘束ができなくなるおそれがある。</p> <p>④ リヤシートバックルおよびシートベルト全席において、締め付け作業が不適切なため、締め付けトルクが不足している可能性がある。そのため、走行振動等により当該ナットが緩み、最悪の場合、ナットもしくはボルトが外れて乗員の拘束ができなくなるおそれがある。</p>			

5. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月11日	4533	車名：日野 型式：2KG-XZU700M 通称名：日野デュトロ	50	平成29年6月5日～ 平成31年3月7日
不具合の部位等	<p>小型トラックのミキサー仕様車において、ブレーキ用バキュームホースの形状が不適切なため、配索ばらつきにより当該ホースが折れ曲がって組み付けられているものがある。そのため、負圧の供給が遅れて、早期にブレーキ警告灯が点灯するとともに警告ブザーが鳴り、ブレーキの効きが悪くなるおそれがある。</p>			

6. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
7月11日	外 2886	車名：シボレー 他 型式：不明 他 通称名：コルベット 他	75	平成28年10月27日～ 平成29年4月27日
不具合の部位等	<p>電動パワーステアリングシステムにおいて、コネクタの加工装置のメンテナンスが不十分なため、基板の端子が正しく挿入されていないものがある。そのため、走行振動等により回路が断線し、ステアリングアシストが失われるおそれがある。</p>			

7. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月19日	4532	車名：タダノ 他 型式：JDS-T006 他 通称名：GR-160N-2 他	76	平成16年9月8日～ 平成30年11月15日
不具合の部位等	<p>ホイール・クレーンの動力伝達装置において、トルクコンバータ組立作業への教育が不適切なため、出力フランジ固定ボルトへのネジロック剤塗布量が不足しているものがある。そのため、走行時の振動により当該ボルトが緩むことがあり、そのままの状態で使用を続けると当該ボルトが脱落して、最悪の場合、フランジが外れ、動力伝達することができなくなり走行不能となるおそれがある。</p>			

8. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月19日	外 2888	車名：FAUN 型式：不明 通称名：ATF130G-5 他	71	平成27年11月24日～ 平成30年10月24日
不具合の部位等	クレーン用台車のアクスルにおいて、設計図面指示が不適切なため、ナックルの厚さが不足しているものがある。そのため、長期間使用を続けると、ナックル上部に亀裂が発生し、最悪の場合、正常な操舵ができなくなるおそれがある。			

9. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月29日	外 2893	車名：BMW 型式：CLA-2Z15U 通称名：BMW i8 ロードスター 他	25	平成30年6月6日～ 平成30年9月20日
不具合の部位等	走行装置（ホイール）において、「軽合金製ディスクホイールの技術基準」に規定されている当該技術基準に適合することを保証された製品に対して行う表示（フランジ形状）が不足しているため、保安基準の適合性が確認できない。			

【参考】

●令和元年7月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	15 (±0)	13 (+3)	2 (-3)
輸入車	15 (-4)	8 (-5)	7 (+1)
計	30 (-4)	21 (-2)	9 (-2)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (令和元年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	30(+11)	23(+8)	53(+19)	4,894,225(+4,646,210)	77,234(+67,120)	4,971,459(+4,713,330)
5	11(-5)	18(±0)	29(-5)	95,608(-207,619)	30,418(-49,542)	126,026(-257,161)
6	20(-2)	19(+8)	39(+6)	1,408,643(+1,068,517)	63,757(-78,180)	1,472,400(+990,337)
7	15(±0)	15(-4)	30(-4)	143,548(+102,098)	24,681(-187,850)	168,229(-85,752)
小計	76(+4)	75(+12)	151(+16)	6,542,024(+5,609,206)	196,090(-248,452)	6,738,114(+5,360,754)

※ () 内は、対前年同月比